


附帯決議案提出書


議案第 32 号 令和 4 年度朝日村一般会計予算に対する附帯決議 (案)

朝日村議会会議規則第 14 条第 1 項の規定により、附帯決議案を別紙のとおり提出します。

令和 4 年 3 月 18 日 提 出

提出者 朝日村議会議員 羽多野 美映 

賛成者 朝日村議会議員 林 邦宏 

賛成者 朝日村議会議員 塩原 智恵美 

朝日村議会議長 北村 直樹 様

理由

「小学校給食費無償化事業」及び「高校生通学費支援事業」の開始が、村の財政負担にならない執行方法とするため、教育委員会をはじめ議会が十分な熟議を行い、双方ともに理解の上執行することを求めるもの

## 議案第 32 号 令和 4 年度朝日村一般会計予算に対する附帯決議（案）

朝日村は令和 2 年 3 月に第 2 期子ども子育て支援事業計画を策定しました。子どもは次の時代を担う大切な存在であり、子どもを育てることは未来の朝日村の活力になることは言うまでもありません。村全体で子どもを守り育てることの重要性は十分認識するところです。

ただいま、令和 4 年度当初予算が可決されました。「小学校給食費無償化事業」と「高校生通学費支援事業」は令和 4 年度から新たに始まる事業で、2 つの事業費は合わせて 1,659 万円です。今後、毎年実施することが予想され、10 年間では 1 億 6,590 万円の予算が必要となります。可決された予算ではありますが、議会での説明は昨年 12 月に一度あったのみでした。3 月議会に提案されましたが、議員の中には事業には賛成こそすれ、今後の執行方法を十分に議論する余地があり、理解を深める必要があるという声があります。よって下記の点に留意し、適切な対応を求めるものであります。

### 記

#### 1 財政負担の考慮

(1) 今後 10 年間に教育関係は、村の公共施設中・長期計画によると約 10 億円の老朽化による改修工事が予定されている。その先 10 年は一部建て替え計画となる。(詳細は以下①～④の通り)

①小学校プール外、普通教室棟、特別教室棟の長寿命化工事 4 億 6,800 万円

②子育て支援センター 1 億 8,400 万円

③中央公民館 1 億 331 万円

④美術館外、社会教育施設 1 億 5,670 万円

(2) インフラの主たるものとして水道事業の老朽化対策。今後 10 年で約 15 億円(詳細は①、②)

①大尾沢浄水場建設工事 8 億 7,200 万円

②管路工事等 6 億円

(3) その他、下水道、道路、橋等、老朽化対策工事が計画されている。

上記事業は、村民生活のために必ず実施するものである。ロシアのような地政学的リスクなどの世界経済情勢の影響の中で事業予算は大きく増加することも懸念される。そしてさらにこの 10 年の計画の中には自然災害等突発的な事象に対する緊急の事業費はこの財政計画の中には未計上である。一方では人口減少による税収減は確実である。さらに 10 年後から先の財政計画は未確定である。こうした不確実性の中で令和 4 年度から取り組む補助事業に対しては慎重に対応することが求められる。

#### 2 税金の使い方の公平性

小学校給食費無償化事業および高校生通学費支援事業は一律の補助である。一方、国はコロナ禍による子育て世帯（高校生まで）への支援は基準を設けて実施している。ひとり親世帯、非課税世帯、障害児世帯、生活急変世帯 等である。こうした基準にもとづく補助金のあり方を検討する必要がある。

3 以上のことから予算を執行する前に 1、2 の留意事項を視点とした執行方法を、教育委員会、議会がそれぞれ早期に熟議検討し、最善策を見出し一本化する。

以上決議する。

令和 4 年 3 月 18 日

朝日村議会

議案第32号 附帯決議案	議員名及び賛否 ○賛成 ×反対								
	羽多野美映	高橋良二	清沢正毅	高橋廣美	林邦宏	中村文映	齊藤勝則	小林弘之	塩原智恵美
	○	×	×	×	○	×	×	×	○